



## ハムスターの赤ちゃんは、オス、メス別々に飼うのがいいの

### 生まれて1か月くらいは、いっしょでいい

生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんは、毛は生えてないし、目も見えず、耳も聞こえません。でも、お母さんのおっぱいを飲んで、どんどん育ち、2週間後には、毛が生えてきます。このころには、目もあき、耳も聞こえるようになります。お母さんの使う、巢の外にあるトイレでおしっこをするようになります。水も飲むし、お母さんのえさも、やわらかければ、少しずつ食べるようになります。

生まれて3週間後には、おとなと同じえさが食べられるようになります。そして、子どもどうして、遊ぶようになりますが、けんかすることはありません。

### 1か月後には別々に飼うほうがよい

5週間もたつと、ほぼおとなになり、1ぴきで生きていけるようになります。このころには、いっしょに生まれた兄弟とけんかするようになります。また、オスとメスを同じかごに入れておくと、赤ちゃんが生まれることもありますから、飼育かごを別にしたほうがよいでしょう。完全におとなになるのは、およそ3か月後くらいです。

### すぐ、おとなになるハムスター

ハムスターは、かわいいけれど、すぐおとなになってしまいます。そして、オスとメスをいっしょに飼っていると、どんどん子どもを産んでふえていきます。いちどに、14ひきもの赤ちゃんが生まれることがあります。だから、赤ちゃんのもらい手が見つかりそうもなければ、オスとメスは別々に飼うほうがよいでしょう。（監修・今泉 忠明）

